

いろいろなお仕事あるんだね♪

ふくしまワクワークwork

今回訪ねたのは

国道121号
会津縦貫南道路
湯野上バイパス
(下郷町)

道路づくりの現場を見てみたい!

今日は、会津若松市と南会津町を結ぶ「会津縦貫南道路」の一部、国道121号湯野上バイパス(約8.3km)の工事現場を見に行くよ!

湯野上バイパス

〈整備によって期待される効果〉

- 災害に強くなります
- 救急医療を支援します
- 広域連携が強化されます

始めに、「道路ができるまで」の説明を受けました。

道路をつくるときは交通量を調べたり、みんなから意見を聞いて設計するんだよ。

地図や道路が大好き!

加藤 修一さん
国土交通省 東北地方整備局 郡山国道事務所
鳴原 颯希さん (12歳・郡山市)

見たことのない作業車がたくさん!

カタカタドキドキ♪

トンネルは少しずつ掘って、くずれないようにコンクリートで固めながら進むんだよ。

防水シートに名前を書かせてもらったよ! 工事が進めば隠れてしまうけど、思い出になったな〜。

サプライズ! 1日に掘れるのはたった4m!?

まず、トンネルの工事現場を見学しました。湯野上バイパスの工事では、トンネル3本と5つの橋をつくるんだって。

大きい!

トンネルを掘るところや奥まで見ることができて勉強になりました。将来は国土交通省で調査の仕事がしたいです!

いっしょに仕事できるのが楽しみです!

こんなに大きな橋なのに、とても細かい作業をしていることにびっくり!

誤差は5mm以内!

次に、橋の工事現場を見学しました。橋は少しずつ押し出しながら架けて、向こう岸まで届いたら、少しずつ下げてぴたりはまるようにします。

END